

梅雨の時期は雨が続き、洗濯物を室内で乾かす機会が増えます。しかし、室内干しは、屋外干しに比べて、嫌な臭いが残ったり、乾きにくかったりといった、デメリットもあります。そこで、今回は、室内干しを快適にするコツをご紹介します。

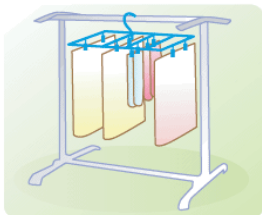


●汚れたら、早めにしっかり洗濯する。

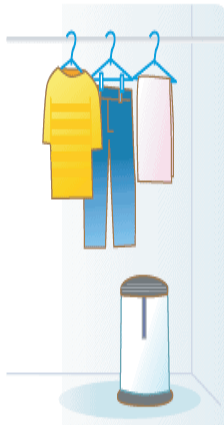
汚れた衣類をそのままにしておくと、汚れが分解されてニオイやすくなるので、早めに洗濯しましょう。洗濯機には、適量以上に詰め込まず、洗剤も適量に。ニオイの元となる汚れが残らないように、スピード洗濯ではなく、しっかりと洗い、すすぎにも時間をかけ、強めに脱水してください。そして、洗濯が終わったら、洗濯槽に入れたままにせず、すぐ干すようにしましょう。

●風通しをよくして、早く乾かす。

室内に洗濯物を干す時、ついカーテンレールにかけてしまいがちですが、窓やカーテンの汚れ、水分が洗濯物にうつり、ニオイの原因になります。キャスター付きの洋服掛けなどを利用して、風通しのよい所に置きましょう。その際、洗濯物を密接させて干すと乾きづらくなるので、一定の間隔をおくことがポイントです。長いものと短いものを交互に干すと、空気の通り道が出来て乾きやすくなります。



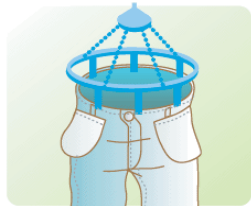
ピンチ付きハンガーを使う場合も、ぎっしりと洗濯物を干さずに、間隔をあけて干すようにしましょう。



●室内の除湿に気を配る。

室内干しをすると、洗濯物から大量の水分が発散され、室内の湿度がグンと上がります。これは、洗濯物が乾きにくくなるばかりでなく、カビ・ダニが発生する原因になります。換気扇を回したり、エアコンのドライや送風機能を使って除湿に心掛けましょう。また、洗濯物の真下に除湿機を置くと、早く乾き、生乾きのニオイも防げます。扇風機で風を当てるだけでも効果的です。

洗濯物の真下に除湿機を置くと効果的です。



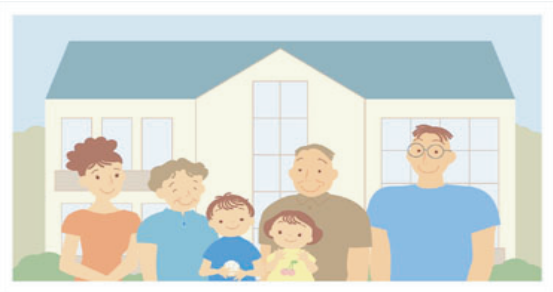
ジーンズは、乾きにくい裏側を乾きやすくするために、裏返して筒状に干すようにしましょう。

●コレやっちゃダメ！洗濯トラブルの原因●

以下の項目の中で、見覚えのあることはありませんか？

- ①洗濯するまで、汚れた衣類を洗濯機の中に入れている。
- ②洗濯機の容量以上の分量の洗濯物を一度に洗っている。
- ③洗濯に風呂の残り湯を使っている。
- ④洗濯が終わってもすぐには干さず、衣類を洗濯機の中に入れておきっぱなしにしている。
- ⑤洗濯機を湿度の高いところに置いてある。
- ⑥洗濯機のふたを常に閉めっぱなしにしている。
- ⑦室内で、狭いスペースに密着させて洗濯物を干している。
- ⑧室内で洗濯物を干すときに、換気をしていない。
- ⑨洗濯物を室内のカーテンレールにかけて干している。
- ⑩雨にかなり濡れた洗濯物を干しっぱなしにしている。

上記の項目は全て、ニオイの原因となる行為なので、注意しましょう。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898) 36-8182 FAX (0898) 36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp
URL : http://www.toya.co.jp